

# かえる便り 29年度24号

平成29年10月16日

秋冷の候、皆様にはご健勝にてお過ごしのことと存じます。

昨日は焼き肉会を開いていただきありがとうございました。日頃行うことのない籠での炊飯、調理や火おこしなど貴重な体験をすることが出来たと思います。また、“ありがとう護摩”では腹の底から“ありがとう”を唱えることで不思議な感覚を得たのではないのでしょうか？彼等が護摩木に祈願したことが叶えられるよう精進してほしいと思います。私たちも全力でサポートします。

トヨタ自動車社長の豊田章男氏は、自社の車を操ってドライバーとしてレースに出ておられます。“安全でいい車”を作ることと“人材育成”、“ファンをつくる”ためらしいです。車は我々に利便性を与えてくれるものですが、凶器にもなる乗り物です。トップ自らが厳しいレースに参加することで、課題を見つけ解決のために努力されているのです。いきなりベストを狙わずに、ベター・ベターを積み重ね、昨日より今日、今日より明日が良くなる方法を見出す努力をされているそうです。私たちも昨日の自分を乗り越えられるよう努力したいものです。



金澤翔子さんの書道展を部員と鑑賞に行きました。“ダウン症”の人は発達がゆっくりで筋肉量も一般の人より少ないにも拘らず彼女の書には“迫力”を感じます。力強く美しい書を観て、何かを感じてくれれば幸いです。これからは、字を丁寧に書く努力をしてけると信じています!!

